

市民講座

グローバル化社会を考える (全3回)

第1回 平成25年9月7日 (土)

《講師》 多摩大学グローバルスタディーズ学部講師 ポール マーサー

《テーマ》 コミュニケーション論 (英語・通訳あり)

コミュニケーションは、社会生活の根本的な主題として様々な分野で扱われています。心理学、社会学、情報論、サイバネティクス、哲学などの分野において、私たちはどのようにこの主題を共有すれば良いでしょうか？ 多くの研究は、メディアやコンピュータゲームの領域に限られ、コミュニケーションの効果や恒常的な若者のモラルの低下に関するものばかりです。今回の講座では、初期の「皮下注射理論」から現代の「マルチモダリティ」までを扱い、コミュニケーションが何のために使われ、人にどのような影響を与えるのか、その多様な論説の発展をたどります。



第2回 平成25年9月14日 (土)

《講師》 多摩大学グローバルスタディーズ学部教授 松林 正一郎

《テーマ》 リーダーシップを考える

リーダー不在の時代と言われています。リーダーシップの無いリーダーも多数みられます。リーダー論にはカリスマ型リーダー、危機のリーダー、変革のリーダーとそれぞれの時代に、人それぞれのリーダーシップ論がありました。

このセッションでは、参加者の皆さんにもグループワークをしながら、これからのグローバル社会におけるリーダーシップとフォロワーシップを考えていただきます。



第3回 平成25年9月21日 (土)

《講師》 多摩大学グローバルスタディーズ学部講師 太田 哲

《テーマ》 社会人類学入門

社会人類学は一般的には馴染みの薄い学問かもしれませんが。人類学といえばアウストラロピテクスやネアンデルタール人などを想像する方もいらっしゃるかもしれませんが、それは人類学の一分野で、社会人類学や文化人類学では社会や文化をどのように観察し、分析し、理論付けるかを研究します。本講座ではまず、社会人類学の主要理論を概観し、次に社会人類学が現代社会の諸問題とどのように関わり合うかを学びます。



会 場：多摩大学湘南キャンパス E201教室

時 間：10:30～12:00

受講料：無料

対 象：原則藤沢市内在住・在勤・在学の方

お申込方法：裏面をご覧ください。

お申込期日：平成25年8月30日 (金) まで

お申込み、お問合せ先：〒252-0805 藤沢市円行 802

多摩大学グローバルスタディーズ学部

「市民講座係」

Tel: (0466) 82-4141, Fax: (0466) 82-5070

電子メール: sgs-shiminkoza@tama.ac.jp

